

令和2年12月28日
九州地方整備局
長崎河川国道事務所
記者発表

大雪に関する情報

～不要不急の外出を控えてください～

○九州では、12月30日～1月1日にかけて、この冬一番の強い寒気が流れ込みます。平地でも広い範囲で大雪となるおそれがあります。

(気象庁-気象情報参照：http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/109_01_807_20201225061019.html)

○ドライバーの方々には、大雪予報時には不要不急の外出はできるだけ控えて頂くとともに、やむを得ず運転する場合には、冬用タイヤやチェーンの早期装着の他、お出かけ前には道路に関する冬期道路情報の確認をお願いします。

○国土交通省九州地方整備局が管理する道路では、あらかじめ大雪時に集中的・効率的に除雪作業を実施するため、必要に応じて通行止めを行う、「予防的通行規制区間」を設定しています。【別紙-1】

○この区間では、過去の大雪時に車両のスタックが発生しており、長時間にわたり通行止めが発生しておりますので、特に注意が必要です。【別紙-2】

※)引き続き、新たな情報が入りましたら、お知らせします。

Twitter>https://twitter.com/mlit_nagasaki

Facebook><https://m.facebook.com/nagasaki.qsr.mlit.go.jp/>

<問い合わせ先>

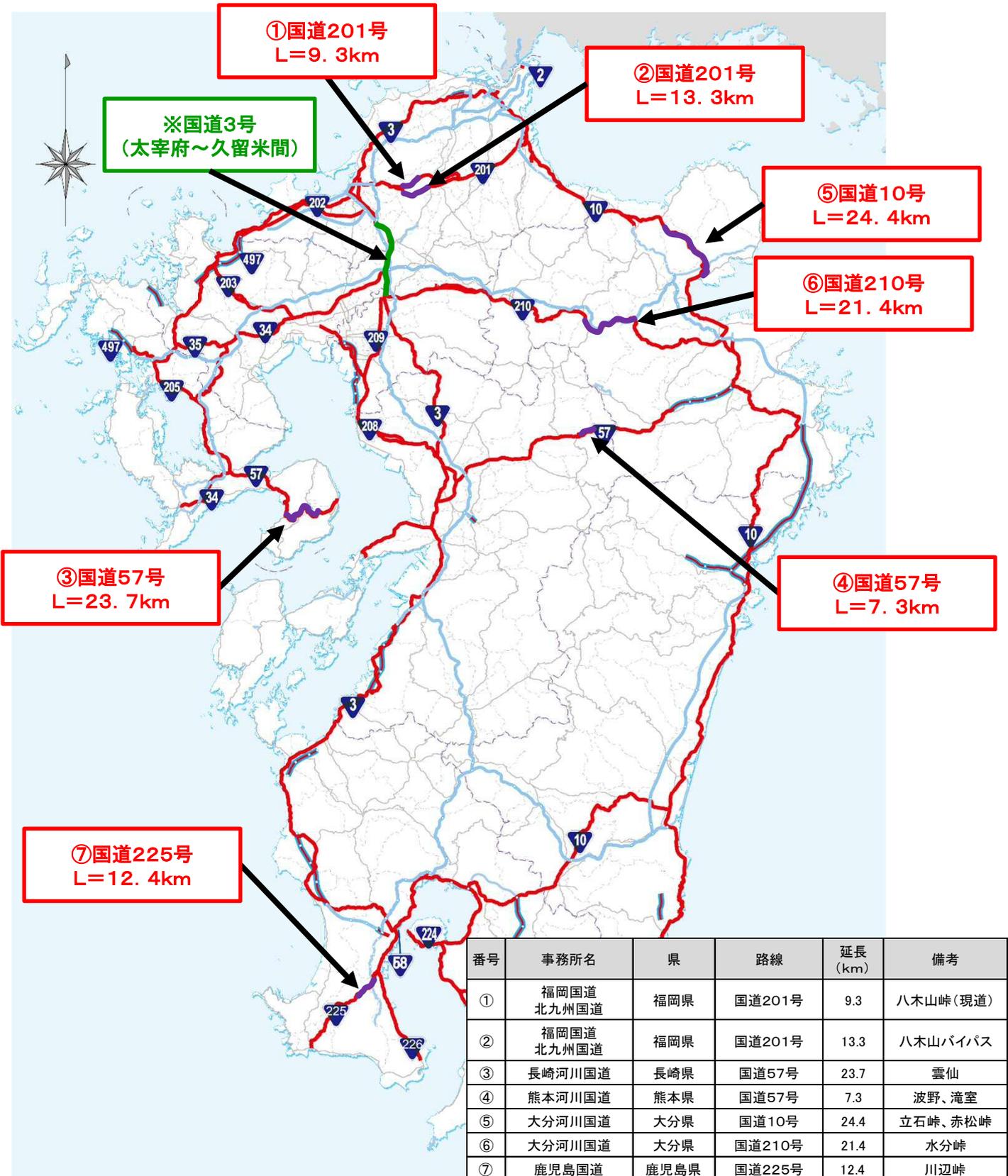
九州地方整備局 長崎河川国道事務所

総括保全対策官 南部 祥隆(内線 309)

[TEL:095-839-9211](tel:095-839-9211)(代表)

九州地方整備局「予防的通行規制区間」

別紙一



※『国道3号(太宰府～久留米間)』についても重点的な監視に努めます。

長崎河川国道事務所管内 別紙-2 予防的通行規制区間 (国道57号 雲仙地区地区 L=23.7km)



スタック車両の状況 (2016年1月)



融雪剤散布作業



除雪作業